

平成30年度 豊山町地域包括支援センター事業進捗状況について

1. 地域包括支援センターの事業概要図

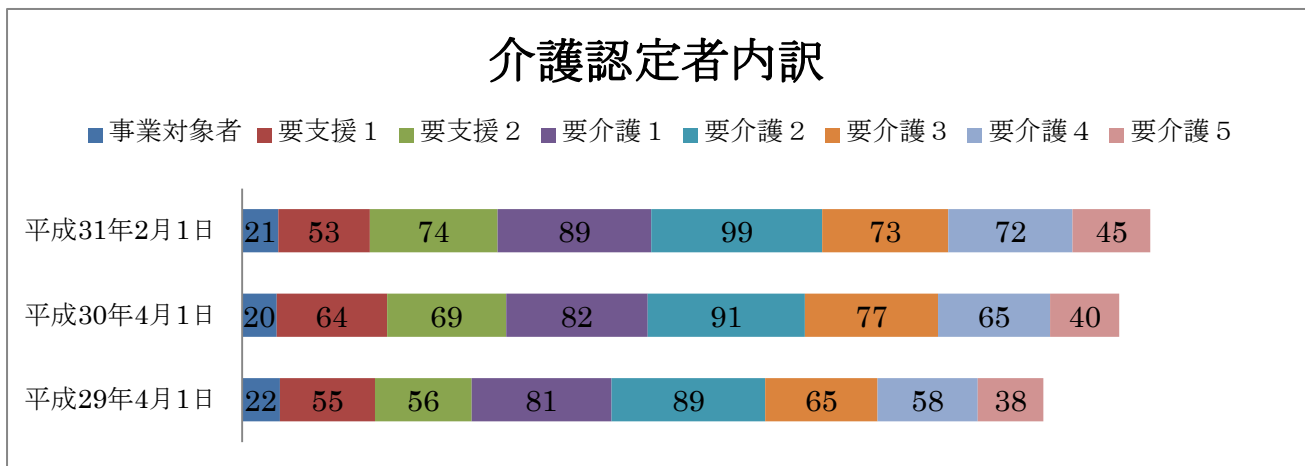
1	介護予防・生活支援サービス事業
2	一般介護予防事業
3	包括的支援事業・任意事業
4	介護予防支援事業業務

2. 事業ごとの進捗状況について

(1) 介護予防・生活支援サービス事業（サービス事業）

○事業内容：要支援者等の多様な生活支援ニーズに対応するため、訪問型サービス等に加え、多様なサービスを整備し、要支援者等の支援をおこなう。

○対象者：①要支援認定を受けた者、②基本チェックリスト該当者（事業対象者）



事業		内容	H29年度実績	H31年1月末時点
訪問型サービス	現行の訪問介護相当	事業所ヘルパーによる生活機能の維持・向上を目的に買い物・掃除などの生活支援サービスの提供を行う。	345人 (1,784回)	320人 (1,620回)
	かっぼうぎサービス	町のシルバー人材センターによる生活支援サービスの提供を行う。	12人 (52回)	3人 (4回)
通所型サービス	現行の通所介護相当	デイサービスにおいて、生活機能の維持・向上を目的に、運動・入浴・食事などのサービスの提供を行う。	604人 (3,709回)	518人 (3,035回)
	元気はつらつサロン	社会福祉協議会に委託し、介護予防に関するサロンを開催。	359人 (24回)	439人 (20回)

生活支援サービス	ほっと安心宅配サービス	栄養改善や見守りを目的とし、配食サービス利用の補助を行う。(1食あたり140円)	229人 (5,490食)	76人 (1,587食)
介護予防ケアマネジメント		総合事業サービスを利用する要支援者・事業対象者に対するケアプランの作成・サービス調整。	534人 ・直営 175人 ・委託 359人	461人 ・直営 185人 ・委託 276人

(2) 一般介護予防事業

○事業内容：地域の実情に応じた介護予防の取組をおこなう。

○対象者：65歳以上の全ての者

事業	内容	詳細	H29年度実績	H31年1月末時点
介護予防把握事業	介護予防の必要性を確認するアンケートを送付。結果を基に訪問等により個別支援をする。	アンケート配布	65・70・75歳 計489人 回収数 341人(69.7%)	65・70・75歳 計552人 回収数 310人(56.1%)
		訪問人数	83回 286人	58回 241人
介護予防普及啓発事業	講演会の開催や老人クラブの行事等に参加し、介護予防について普及をする。	講演会	12回 231人	8回 423人
		相談会	33回 848人	18回 959人
		キラリ65歳教室	1回 40人	0回 0人 3月開催予定
地域介護予防活動支援事業	介護予防教室等の開催、住民主体サロンへの支援及び介護支援ボランティアへの支援。	介護予防教室	計183回 延2,172人	計162回 延1,600人
		住民主体サロン活動支援事業	計8団体 101回 1,576人	計6団体 69回 1,220人
		介護支援ボランティアポイント事業(平成30年度新規事業)		ボランティア登録者数49人 活動延人数157人
		名古屋大学連携事業(平成30年度新規事業)		ケーブルテレビを活用し、健康長寿プログラムを放送 健康長寿講演会 2回 99人

地域リハビリテーション活動支援事業	リハビリ専門職による助言等を実施。	理学療法士による個別及び集団指導	3回 15人	5回 72人
-------------------	-------------------	------------------	--------	--------

(3) 包括的支援事業・任意事業

○事業内容：高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、高齢者に関する相談に対応をおこなう。医療・介護・地域等との連携をはかり、地域包括ケアシステムの構築をすすめる。

○対象者：65歳以上の全ての者及びその家族や支援者

事業	内容	詳細	H29年度実績	H31年1月末時点
総合相談事業	高齢者に関する総合相談対応		51人	122人
権利擁護事業	虐待の早期発見、消費者被害の未然防止など、高齢者の権利を守る取組みを実施する。	普及啓発活動	介護支援専門員研修会 1回 14人 豊寿大学 1回 48人	介護支援専門員 民生委員 成年後見制度 セミナー 1回 19人
		高齢者虐待対応会議	3回	2回
包括的・継続的ケアマネジメント	高齢者への支援を行う様々な機関の連携体制を構築する。	地域ケア会議	5回	2回
		介護支援専門員研修会	2回	1回
		ケアマネ会支援	1月に発足	保険者との意見交換会開催
家族介護支援事業	要介護者やその家族が住み慣れた地域で安心して生活を継続していくための支援体制を構築する。	介護者のつどい	7回 15人	
		オレンジカフェ(社協主催)支援		10回
		認知症サポーター養成講座	老人クラブ 1回 57人 認知症理解促進講演会(養成講座含む) 1回 158人	0回
		徘徊高齢者家族支援事業(GPS貸与)	2人	2人
		おかえりネット	事前登録者数 4人 サポーター数 140人	事前登録者数 5人 サポーター数 179人

		認知症ケアパス	更新し随時配布	随時配布
在宅医療・介護連携推進事業	住み慣れた地域で必要な医療と介護サービスを受け生活することができるよう、住民への情報提供や在宅医療と介護の専門職同士の連携体制を構築する。	住民向け在宅医療推進講演会	1回 29人	1回 59人
		専門職向け多職種連携研修会	1回 116人	1回 96人
		地域資源マップの公開	医療機関12施設 介護施設39施設	医療機関12施設 介護施設39施設
		医療・介護連携システム構築（電子連絡帳）	利用患者4名	利用患者5人
		地域包括ケアシステム推進協議会	2回 18人	1回 9人
生活支援体制整備事業	高齢者の生活ニーズを把握し、多様な主体による多様な生活支援サービスの提供体制を構築する。	協議体の開催	協議体 計4回	協議体 計2回
		コーディネーター活動	高齢者いきいき安心生活ガイド作成	介護支援ボランティア事業開始 ボランティア交流会開催
認知症総合支援事業	認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築。	認知症初期集中支援チームの設置（済衆館病院へ委託）	利用者2人	利用者6人

（４）介護予防支援事業

○事業内容：要支援認定者が介護予防給付サービスを利用する際のケアプラン作成・委託、サービスの調整を行う。

○対象者：要支援認定者のうち介護予防給付サービス利用している者

事業	内容	H29年度実績	H31年1月末時点
介護予防支援事業 （介護予防サービス計画作成）	介護予防サービスを利用する要支援者に対するケアプランの作成・委託、サービスの調整を行う。	642人 ・直営 164人 ・委託 478人	571人 ・直営 165人 ・委託 406人

